### 学生によるカリキュラム 評価アンケート

(2024年度)

#### 2024 年度 学生によるカリキュラム評価アンケート結果概要

#### I. 実施状況

学年	実施日	回答数/人数(名)	回収率(%)	昨年度の回収率(%)
l 年生	後期授業後   月   9 日	57/60	95.0%	91.7
2 年生	地域連携実習2月19日	59/60	98.3%	75.4
3 年生	成人 I-2 実習 2月 24 日	54/64	84.4%	85.0
4 年生	病院管理学最終 12 月 7 日	43/60	71.6%	82.5
	計(全体)	213/244	87.3%	83.6

#### Ⅱ.結果·考察

参照・・・資料. | ~4年生の回答集計結果

#### 1. 学習しやすい順序で科目設定されていた

- ・ 1~3年生の回答は、「非常に当てはまる」「かなり当てはまる」が8~9割と例年の傾向であった。
- ・ 4 年生は約7割程度にとどまり、「あまり当てはまらない」「まったく当てはまらない」が他学年と比べ多かった。理由として、後期に授業が続くことが挙げられていた。
- ・ 「全く当てはまらない」は、2年生と4年生に1名ずつ見られ、例年と同じ傾向である。 (参考値)2021年度:2年生、4年生には「当てはまらない」が数名みられた。

#### 2. 講義・演習・臨地実習は一貫していた

- ・ 「非常に当てはまる」「かなり当てはまる」と回答した割合は、8~9割と例年と同様の結果であった。
- ・ 「あまり当てはまらない」は2~4年生に1~2名ずついたが、「全く当てはまらない」と回答した学生はいなかった。

(参考値) 2022年度: 3 年生に「あまり当てはまらない」「全く当てはまらない」の回答が | 名ずつあり、前年度と同様の傾向である。2021年度: 2 年生に数名みられた。

#### 3. 教養教育科目は充実していた

- ・ 「非常に当てはまる」「かなり当てはまる」と回答した割合は、8~9割と同様である。
- ・ 2年生に「全く当てはまらない」 1名、 1・3・4年生に「あまり当てはまらない」各 1名いたが、例年と同様の 結果である。
- ・ 4年生から英語の授業の拡充、1年次の教養科目の充実を求める自由記載があった。
  - (参考値) 2023年度: 2 年生, 4 年生に「全く当てはまらない」が | 名ずつ, 3 年生に「あまり当てはまらない」が | 名。2022 年度: | 年生、2 年生に「あまり当てはまらない」の回答が 2 名ずつ。
    2021 年度: | 年生、2 年生、4 年生に数名ずつ

#### 4. 看護専門基礎科目、看護専門科目のバランスは適切であった

- ・ 「非常に当てはまる」「かなり当てはまる」と回答した割合は、8~9割と同様である。
- ・ 2 年生、4年生の各 I 名が「全く当てはまらない」、2年生 I 名が「あまり当てはまらない」と回答したが、 例年と同様の結果である。
- ・ 4年生からは、応用看護論の種類が少ないという意見が挙がった。

#### 5. 興味や関心のある科目が設定されていた

- ・ 8~9 割の学生は「非常に当てはまる」「かなり当てはまる」と回答しており、前年度と同様の傾向である.
- ・ 2年生に「全く当てはまらない」|名、「あまり当てはまらない」|名おり、理由として自身の関心のなさを 挙げていた。

(参考値) 2022 年度: 2 年生、3 年生、4 年生に「あまり当てはまらない」 I ~2 名ずつ 202 I 年度: I 年生、2 年生に数名ずつみられた。

#### 6. | 年間の学習量の配分は適切であった

- ・ 2年生以降に「全く当てはまらない」「あまり当てはまらない」が増える傾向は、例年と同様であった。
- ・ 理由として、課題提出の時期が集中していること、実習スケジュールや授業の過密さが挙げられている。 (参考値)

2023 年度: 2 年生には「全く当てはまらない」がおらず、「あまり当てはまらない」も 2 名と減少。 2022 年度: 2 年生、3 年生、4 年生「全く当てはまらない」「あまり当てはまらない」数名。看護過程がある 2 年生、3 年生は計 5~6 名と多い

#### 7. 各科目の評価方法・評価基準が明確であった

- ・「全く当てはまらない」は全学年でいなかった。
- 「あまり当てはまらない」は2年生1名、3年生に2名おり、看護過程の評価が教員によって異なる点が挙げられた。

(参考値) 2023 年度: 2 年生、3 年生に「あまり当てはまらない」が | 名ずつであり、改善傾向 2022 年度: | 年生、2 年生、3 年生「あまり当てはまらない」が | 名ずつ

#### 8. 学習に必要な教材が充実していた

・ 例年、「あまり当てはまらない」はいなかったが、今年度は「あまり当てはまらない」は2年生、3年生に各 A いたが、理由は明らかではない。

#### 9. 学生の多様な価値観や考えを尊重したカリキュラムであった

- ・ 4年生に「あまり当てはまらない」が I 名いたが、「非常に当てはまる」「かなり当てはまる」は I・2・4年生で9割と昨年度と比較して若干高評であった。
- ・ 3年生では「非常にあてはまる」「かなり当てはまる」は7割程度に留まり、昨年度の8割よりも評価は下がった。理由は明らかではないが、看護過程や実習指導が影響している可能性が考えられる。

<参考値>2023 年度: 2 年生 | 名,3 年生 2 名「あまり当てはまらない」がいた。

#### 10. 医学部看護学科である利点を生かしたカリキュラムであった

- ・ 「非常に当てはまる」「かなり当てはまる」は共修授業のある I 年生ほど高く、4年生で再び高くなる傾向 は例年と同様である。
- ・ 「あまり当てはまらない」は2年生2名、4年生3名、「全く当てはまらない」は3年生1名いたが、これらの 回答数は減少が続いている。コロナ後に共修が再開していることが影響していると考えられる。

(参考值)

2023 年度:「全く当てはまらない」2年生1名、3年生1名、「あまり当てはまらない」2~4年生で数名ずつ。

2021 年度: 「あまり当てはまらない」と回答した 2 年生 10 名程度

#### 11. 全体として自分の将来を考えることのできるカリキュラムであった

- 「非常にあてはまる」「かなり当てはまる」は8~9割であった。
- ・ 「あまり当てはまらない」は2年生2名、4年生2名いた。理由として、関心のある分野に触れる機会がなかったこと、就職試験までに全科をまわることができなかったことが挙がった。

(参考値)2023年度:4年生2名が「あまり当てはまらない」と回答した.例年よりも改善

#### 12. DPI:主体的学習能力

- ・ 全体的に 9 割程度の学生が「非常にあてはまる」「かなり当てはまる」と高評価であり、例年と同じ結果であった。
- · 「全く当てはまらない」「あまり当てはまらない」は全学年でO名であった。

(参考値) 2023 年度: 2 年生. 3 年生に | 名ずつ「あまり当てはまらない」

#### 13. DP2:課題解決能力

- ・ 「非常にあてはまる」「かなり当てはまる」が全学年8~9割であり高評価である。
- 4年生1名に「あまり当てはまらない」がいたが、理由は不明である。

#### 14. DP3:パートナーシップ(対象を尊重しともに歩む関係を作る力)

- ・ 「非常にあてはまる」「かなり当てはまる」が全学年ほぼ8-9割であり高評価である。
- 4年生1名に「あまり当てはまらない」がいた。

#### 15. DP4:地域医療連携能力

- ・ 「非常にあてはまる」「かなり当てはまる」が全学年ほぼ 8-9 割であり高評価である。
- 4年生1名に「あまり当てはまらない」がいた。

#### 16. DP5:倫理的姿勢

- ・ 「非常にあてはまる」「かなり当てはまる」が全学年8-9割であり高評価である。
- 「全く当てはまらない」「あまり当てはまらない」はいなかった。

#### 17. DP6:教養に裏付けられた品格を備えた態度

「非常にあてはまる」「かなり当てはまる」が全学年9割であり高評価である。

#### 18. DP7:メンバーシップリーダーシップ(チームで協力する力)

・ 「非常にあてはまる」「かなり当てはまる」が全学年9割であり高評価である。

#### 19. DP8: 国際的視野 (英語力や国際看護への興味関心・実践)

- ・ | 年生は「非常に当てはまる」「かなり当てはまる」が 7 割と昨年度の8割を若干下回るものの、2022 年度 70%台、2021 年度 58%と比較すると改善傾向が続いている。
- ・ 全体的に「全く当てはまらない」「あまり当てはまらない」と回答した学生は、昨年度と同程度であった。
- ・ 自由記載から、国際看護の科目だけでなく、各領域において国際的視野を含めた内容の教授が求められていると考えられる。

(参考値)2023年度: 1~4年生に「全く当てはまらない」「当てはまらない」が数名ずつ

#### 20. 看護実践能力を習得できるカリキュラムであった(2024年度新設)

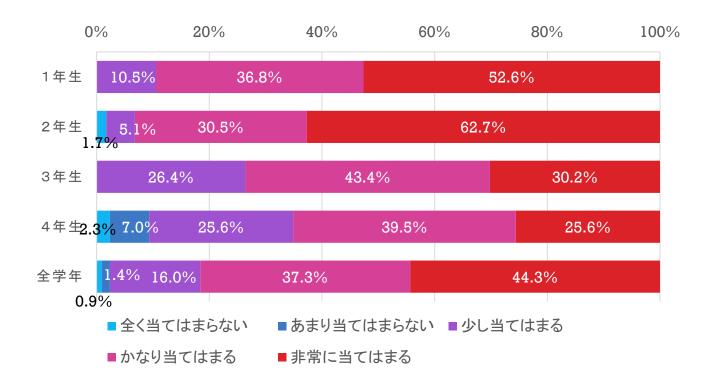
- 「非常に当てはまる」「かなり当てはまる」が8~9割程度であった。
- ・「全くは当てはまらない」「あまり当てはまらない」はいなかった。
- ・ 旧質問の「看護実践能力が身につく学習方法が工夫されていた」の回答状況と同様の結果であった。

#### 皿.まとめ

- ・ 学生によるカリキュラム評価は、全体を通じて概ね例年と同様の傾向であり高評価であった。
- ・ DP8 は改善傾向が持続しているが高止まりの傾向である。国際看護科目のみならず、各領域においても、授業内で国際的視点に基づいた内容の教授を加える必要があると考えられる。
- ・ 設問 I、6 では、カリキュラムや課題の過密さや偏りの指摘があった。3年生、4年生では授業の過密さが指摘されていた(「病院管理論」「日本国憲法」を3年次に移動、看護過程を I 年生から行う提案があった)。

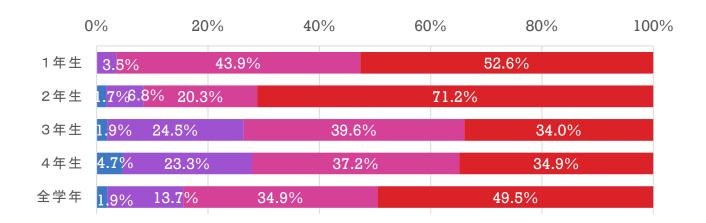
以上

### 1. 学習しやすい順序で科目設定されていた



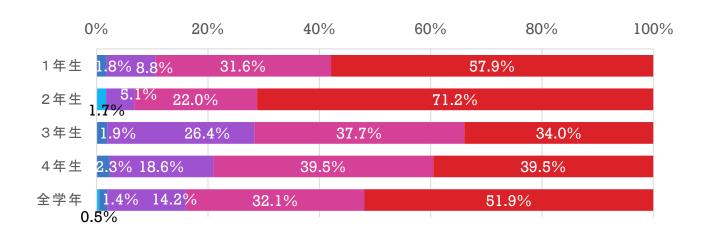
(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる
1年生	0	0	6	21	30
2年生	1	0	3	18	37
3年生	0	0	14	23	16
4年生	1	3	11	17	11
全学年	2	3	34	79	94

### 2. 講義・演習・臨地実習は一貫していた



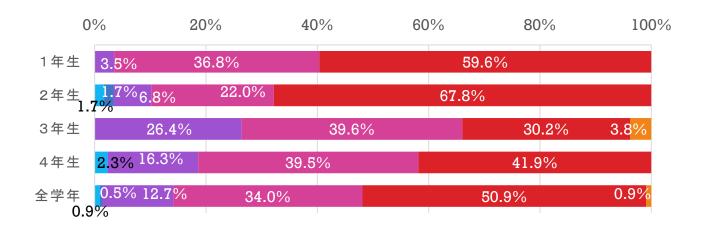
(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる
1年生	0	0	2	25	30
2年生	0	1	4	12	42
3年生	0	1	13	21	18
4年生	0	2	10	16	15
全学年	0	4	29	74	105

### 3. 教養教育科目は充実していた



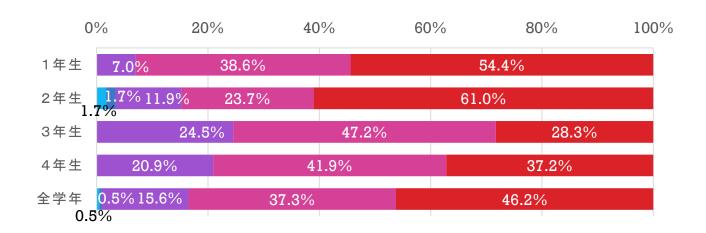
(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる
1年生	0	1	5	18	33
2年生	1	0	3	13	42
3年生	0	1	14	20	18
4年生	0	1	8	17	17
全学年	1	3	30	68	110

## 4. 看護専門基礎科目、看護専門科目のバランスは適切であった



(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる	無回答
1年生	0	0	2	21	34	0
2年生	1	1	4	13	40	0
3年生	0	0	14	21	16	2
4年生	1	0	7	17	18	0
全学年	2	1	27	72	108	2

### 5. 興味や関心のある科目が設定されていた



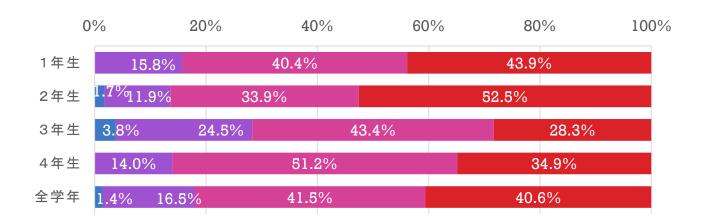
(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる
1年生	0	0	4	22	31
2年生	1	1	7	14	36
3年生	0	0	13	25	15
4年生	0	0	9	18	16
全学年	1	1	33	79	98

### 6. 1年間の学習量の配分は適切であった



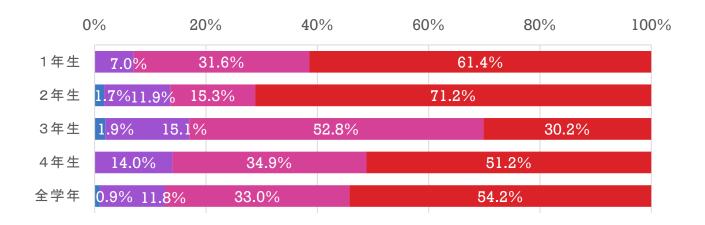
(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる
1年生	0	2	9	17	29
2年生	1	4	6	12	36
3年生	0	3	16	20	14
4年生	2	2	9	18	12
全学年	3	11	40	67	91

### 7. 各科目の評価方法・評価基準が明確であった



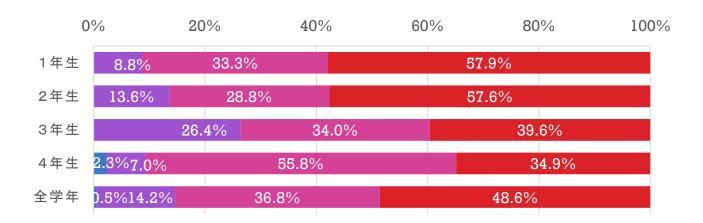
(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる
1年生	0	0	9	23	25
2年生	0	1	7	20	31
3年生	0	2	13	23	15
4年生	0	0	6	22	15
全学年	0	3	35	88	86

## 8. 学習に必要な教材(視聴覚教材、モデル人形、標本など)が充実していた



(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる
1年生	0	0	4	18	35
2年生	0	1	7	9	42
3年生	0	1	8	28	16
4年生	0	0	6	15	22
全学年	0	2	25	70	115

## 9. **学生の多様な価値観や考えを尊重したカリキュラムであった**



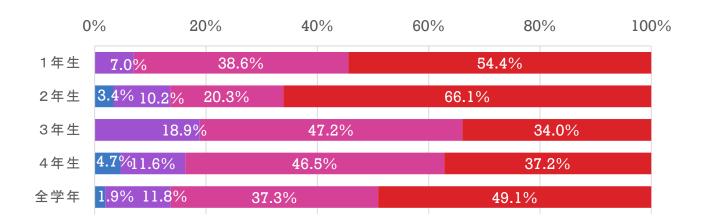
(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる
1年生	0	0	5	19	33
2年生	0	0	8	17	34
3年生	0	0	14	18	21
4年生	0	1	3	24	15
全学年	0	1	30	78	103

### 10. 医学部看護学科である利点を生かしたカリキュラムであった



(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる	無回答
1年生	0	0	4	19	34	0
2年生	0	2	11	11	34	1
3年生	1	0	15	18	19	0
4年生	0	3	8	19	13	0
全学年	1	5	38	67	100	1

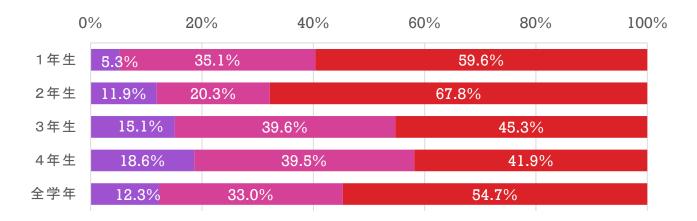
## 11. 全体として自分の将来を考えることのできるカリキュラムであった



(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる
1年生	0	0	4	22	31
2年生	0	2	6	12	39
3年生	0	0	10	25	18
4年生	0	2	5	20	16
全学年	0	4	25	79	104

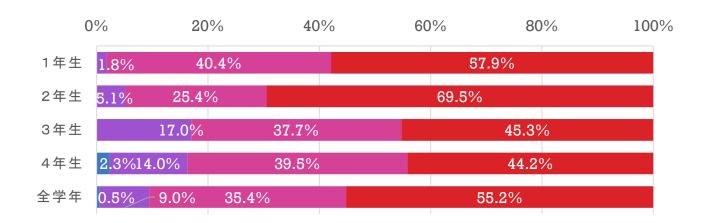
## 12. DP1:主体的学修能力(自ら主体的に学修に取り組む能力)を涵養するカリキュラムであった

\*涵養:徐々に養い育てること(広辞苑 第5版)



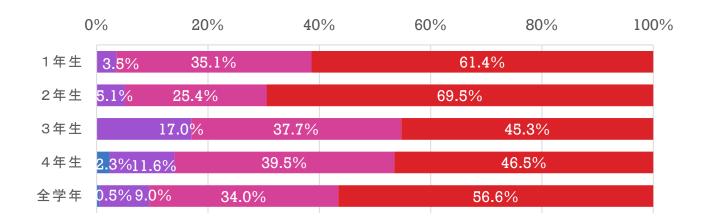
(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる
1年生	0	0	3	20	34
2年生	0	0	7	12	40
3年生	0	0	8	21	24
4年生	0	0	8	17	18
全学年	0	0	26	70	116

## 13. DP2:課題解決能力(知識を活用して課題を解決する、看護研究や臨地における思考力)が涵養されるカリキュラムであった



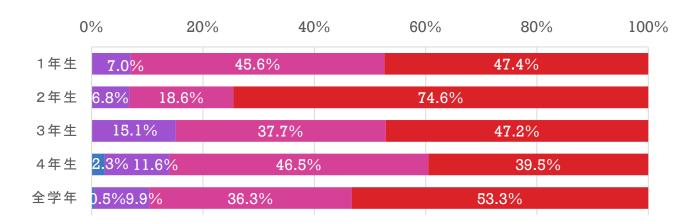
(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる
1年生	0	0	1	23	33
2年生	0	0	3	15	41
3年生	0	0	9	20	24
4年生	0	1	6	17	19
全学年	0	1	19	75	117

## 14. DP3:パートナーシップ(対象を尊重し、共に歩む関係を作る力)を涵養するカリキュラムであった



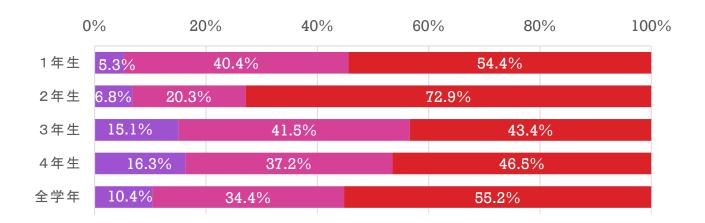
(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる
1年生	0	0	2	20	35
2年生	0	0	3	15	41
3年生	0	0	9	20	24
4年生	0	1	5	17	20
全学年	0	1	19	72	120

# 15. DP4:地域医療連携能力(地域包括ケアシステムについて理解し、多職種・地域住民と協働する力)を涵養するカリキュラムであった



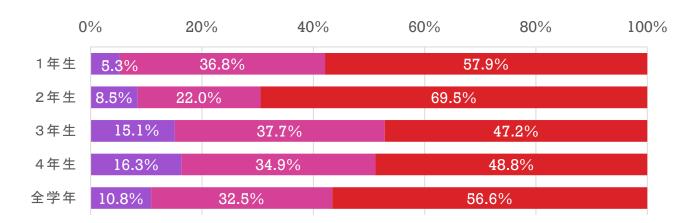
(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる
1年生	0	0	4	26	27
2年生	0	0	4	11	44
3年生	0	0	8	20	25
4年生	0	1	5	20	17
全学年	0	1	21	77	113

## 16. DP5:倫理的姿勢(対象の価値観や権利を尊重し支援する態度)を涵養するカリキュラムであった



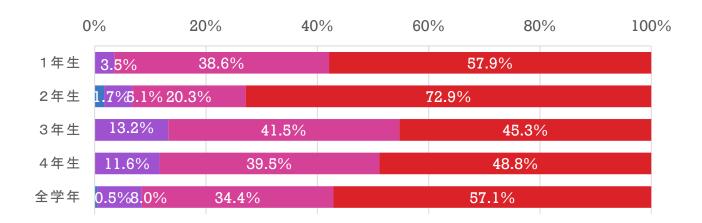
(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる
1年生	0	0	3	23	31
2年生	0	0	4	12	43
3年生	0	0	8	22	23
4年生	0	0	7	16	20
全学年	0	0	22	73	117

# 17. DP6:教養に裏付けられた品格を備えた態度(人を慈しむ心をもち、周囲の状況に合わせ礼節を守ることができる能力)を涵養するカリキュラムであった



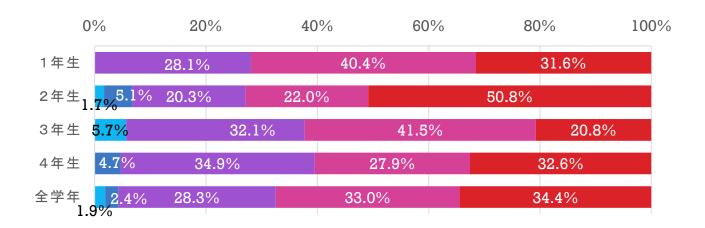
(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる
1年生	0	0	3	21	33
2年生	0	0	5	13	41
3年生	0	0	8	20	25
4年生	0	0	7	15	21
全学年	0	0	23	69	120

## 18. DP7:メンバーシップ・リーダーシップ(チームで協働する力)を涵養するカリキュラムであった



(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる
1年生	0	0	2	22	33
2年生	0	1	3	12	43
3年生	0	0	7	22	24
4年生	0	0	5	17	21
全学年	0	1	17	73	121

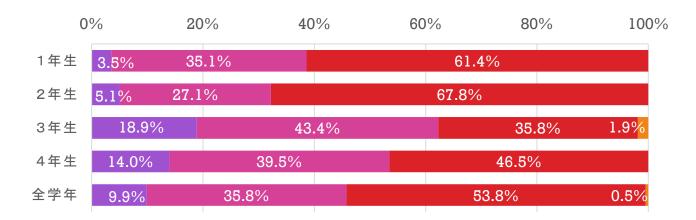
### 19. DP8: 国際的視野(英語力や国際看護への興味関心・実 践)を涵養するカリキュラムであった



(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる
1年生	0	0	16	23	18
2年生	1	3	12	13	30
3年生	3	0	17	22	11
4年生	0	2	15	12	14
全学年	4	5	60	70	73

### 20. 看護実践能力を修得できるカリキュラムであった

\*看護実践能力:看護師として備えるべき知識、スキル、態度・価値観、思考・判断・表現力を統合したパフォーマンスとして示され、教育理念「資質の高い看護実践者を育成」する本学DP1~8すべてを包含する主要な能力である。



(人)	全く当て はまらない	あまり当て はまらない	少し当て はまる	かなり当て はまる	非常に当て はまる	無回答
1年生	0	0	2	20	35	0
2年生	0	0	3	16	40	0
3年生	0	0	10	23	19	1
4年生	0	0	6	17	20	0
全学年	0	0	21	76	114	1